

古代 本締取替錠 取付説明書

7203200

このたびはNAGASAWA商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。
商品を正しく施工していただくために、本説明書の内容をご確認ください。

梱包内容一覧

・表を参照のうえ、部品の有無をご確認ください。

記号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
姿図								丸皿小ねじ M4×35 黒クロメート			皿コンビ M4×25 SUS生地
名称	錠座	サムターン座	飾りプレート	シリンダー	キー-set	フロント板	T-60錠	本体固定ねじ	受座	ト口箱	錠・受固定ビス
個数	1セット	1セット	2枚	1個	5本	1枚	1個	2本	1枚	1個	4本

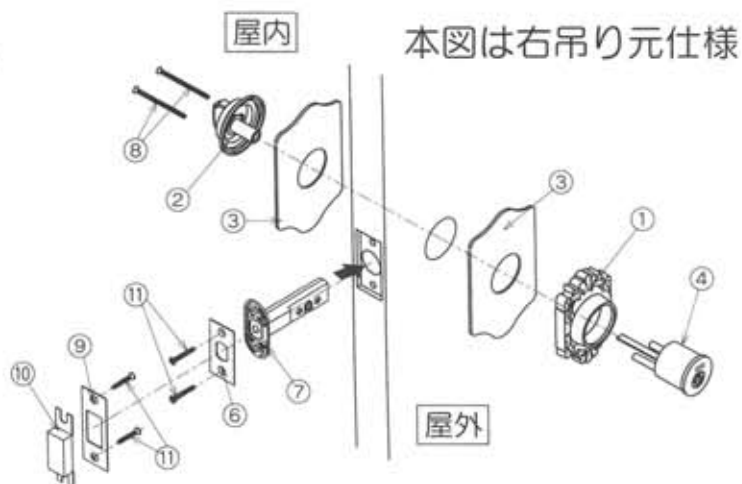
1：切欠きの確認

現行の金物を取り外し 切欠きの確認をしてください。
切欠き変更時は 右下図面を参考に
追加加工を施してください。

2：錠の取付

右図を参考に錠および受座を取り付けてください。

- ⑦T-60本締錠に⑥フロント板をセットし
- ⑪固定ビス2本でしっかりと固定してください。
- ⑩ト口箱と⑨受座をセットし
- ⑪固定ビス2本でしっかりと固定してください。



3：飾りプレート・錠座セットの取付

既存の切欠き穴を隠すため③飾りプレートをセットしながら

- ①錠座④シリンダーおよび②サムターン座をセットし
- ⑧本体固定ねじ2本でしっかりと固定してください。

※ ③飾りプレートがずれて、取付けづらい時は、テープで仮止めをすると、らくです。

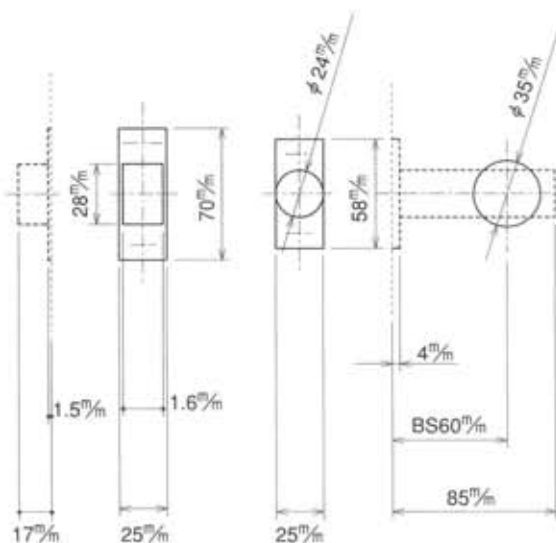
(ドア材に影響のない事を必ずお確かめください。また、作業終了時は、取り除いてください。)

※ キー操作およびサムターン操作にて錠のデッドロックが確実に作動し施錠することをお確認してください。

参考切欠き図

受座

T-60本締錠



NAGA
SAWA

株式会社 長沢製作所

東京支店 TEL. 03-5383-1811(代) 福岡出張所 TEL. 092-524-7031(代)
FAX. 03-5967-3103 FAX. 092-524-7032

大阪支店 TEL. 06-6783-5091(代)
FAX. 06-6783-5092